

安井保育園 子育てだより

～てをつなごう～ 第61号2月

西宮市安井町4-15

TEL 0798-34-6677



遊びにおいでよ

園庭開放



毎週木曜日

9:30～11:30

2月は空気がいちばん冷たい季節。どうしても室内遊びが中心になりますよね。

この時期でも保育園ではお散歩に出かけています。冷たい風を感じ手や頬がつめたくなったり白い息をはいたり、お散歩するだけでも季節を感じられます。また「さむ～い」と言いながら保育園を出発しても、散歩先で身体を動かして暖かくなり「ただいま」と元気よく帰ってきます。

毎週木曜日、園庭を開放していますので、ぜひお散歩の途中に遊びに来てくださいね。

時間内なら何時に来てもいいですよ。また予約なども要りませんのでお気軽に来てくださいね。



～思いを受けとめ 共感することの大切さ～

はいはいをしてつかまり立ちをして歩き出す頃、いろいろな物に興味を持ち手に取って触れ「これは柔らかいな。」「こうすると音が出るぞ。」と遊びながら発見していきます。また、「今は～したかった。」と自己主張するようになってきます。まだ言葉にすることはできませんがいろいろなことを感じ発見し、その思いを身振りや手振りなど身体を動かしたり、泣いたり笑ったり表情で一生懸命人に伝えようとしてきます。その時には「そうだね～だね。」「これがほしかったの。はいどうぞ。」「～してもらってうれしいね。」「そうか～したかったんだね。」などその思いを受けとめて言葉にしてあげてください。そうすると、『わかってもらえた』『見てくれた』と思いを共感してもらえたことに安心して、信頼・愛着の気持ちがうまれ、その中でどんどんこれもやってみよう！あれもやってみたらどうなるだろう？と意欲的に行動することができるようになります。そして、その行動に対して「すごいね！」「できたね！」など褒められることでどんどん自分に自信を持ち、また次の挑戦をするようになっていくのです。

子どもの思いを受けとめ共感し、安心の中で挑戦していく子どもの姿。

そんな姿を共に喜び、親も子どもに刺激されながら頑張ろうとまた共に成長するのではないのでしょうか。

ストレスがたくさんある現代社会の中で、時には思いを受けとめきれずイライラして頭ごなしに怒ってしまったり、大人の考えを押しつけてしまうこともあるでしょう。そんな時、大きく深呼吸をしてもう一度考えてみて下さい。『なぜそうしたかったんだろう…』と。そして、その思いに気づき、思いを受けとめ「そうだったんだね」とそっと抱きしめてあげてほしいと思っています。





手作り玩具特集のご紹介

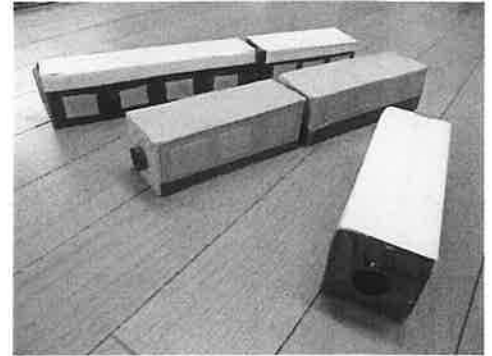


保育園では廃材を利用していろんな玩具を作っています。子どもたちにも大人気！の玩具を紹介します。
是非作ってみて下さいね。

【サララップ電車】

サララップの箱を利用します。
子どもが手に持つのにちょうどいい大きさです。

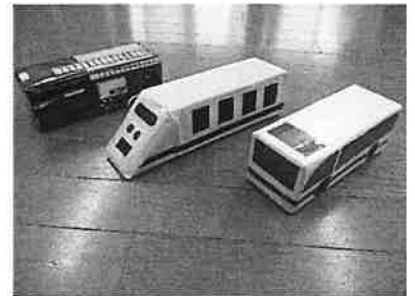
- ①サララップの箱の中に段ボールを隙間なく入れていく。
- ②色画用紙で車両の窓や模様を作って貼る。
- ③車両の前後に磁石をつける。
- ④全体に幅広の透明テープ（磁石が取れないように）を貼ると出来上がり！



【牛乳パック消防車&新幹線&救急車】

牛乳パックの中に上の部分と底を切って重ねた牛乳パックを隙間なく入れます。
とっても丈夫で2個作ると雑巾がけのように床の上を滑りながら走っていきます。
子どもの手足が鍛えられますよ。

- ①牛乳パックの中に上の部分と底を切った牛乳パックを重ねて入れていく。
（縦にぎゅうぎゅうにつめる）
- ②色画用紙で車や新幹線の模様を作って貼る。
- ③全体に幅広の透明テープを貼ると出来上がり！



手作り玩具他にもいろいろありますよ。体験保育に参加すると実際にいろんな手作り玩具を見たり触れて親子で一緒に遊ぶことが出来ます。2020年度も是非お気軽にご参加下さいね。



今年度の体験保育、育児講座はすべて終了いたしました。

たくさんのお母さんやお子様にご参加いただきありがとうございました。

普段お家では経験できないことが出来てとても喜んでいただきました。

これからも親子で一緒に楽しみ安心して過ごせる場所として、また子育てのアイデアを得たり悩みを解決できる場所としていつでもお待ちしております。

2020年度も体験保育、育児講座、子育て教室を開催する予定です。日程が決まり次第安井保育園のホームページや子育てだよりにてご案内致しますのでぜひお越し下さいね。

一年間ありがとうございました。

